

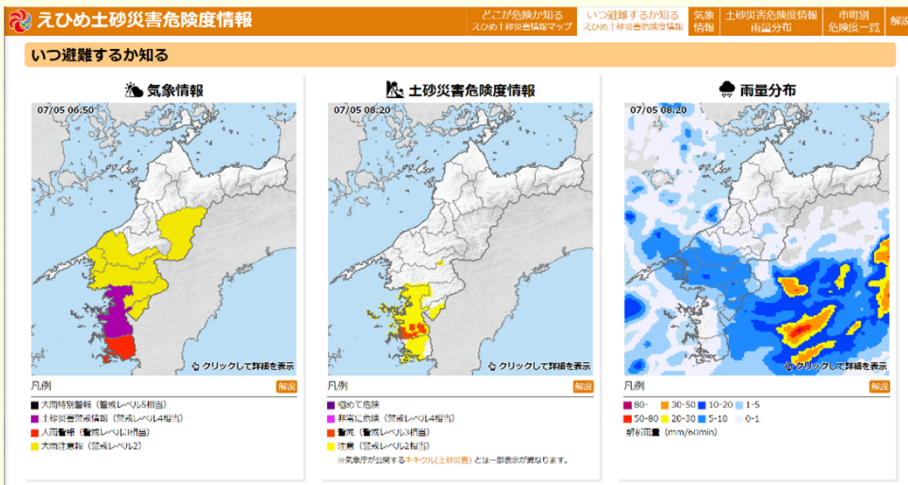
【情報提供】

愛媛県砂防課



えひめ土砂災害危険度情報

土砂災害の危険度が高まったとき、大雨警報や土砂災害警戒情報が発表されます。雨が降り始めたら土砂災害危険度を確認して、早めの避難に備えましょう。



【パソコン版 URL】



<https://www.sabo.pref.ehime.jp/pc/>

【スマートフォン版 URL】

<https://www.sabo.pref.ehime.jp/sp/>



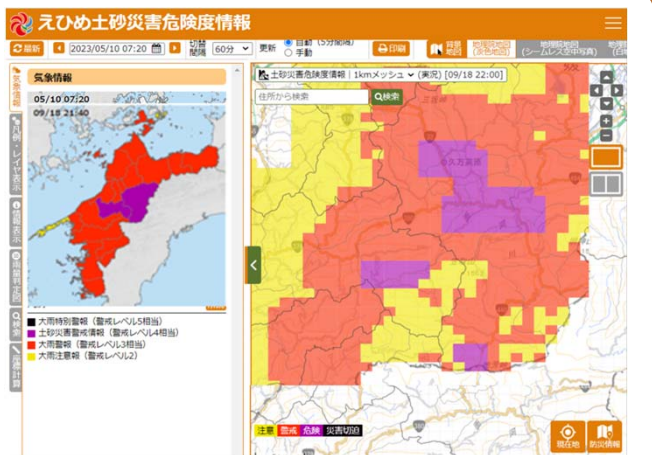
バーコード読取機能のあるスマートフォンをお持ちの方は、右のバーコードからもアクセスできます。



土砂災害危険度の色と避難行動

土砂災害危険度情報

「土砂災害危険度情報」は、土砂災害警戒情報の内容を補足し、地域の詳細な土砂災害発生の危険度をお知らせする防災情報です。



危険度レベル	住民等の行動の例	警戒レベル	気象情報の目安
災害切迫 土砂災害が切迫	土砂災害が既に発生している可能性が高いです。 直ちに身の安全を確保 してください。	5相当	大雨特別警報の目安
危険 避難開始の目安	命に危険が及ぶような土砂災害がいつ発生してもおかしくない 非常に危険な状況 です。速やかに 安全な場所への避難を開始 してください。	4相当	土砂災害警戒情報の目安
警戒 避難準備の目安	避難の準備が整い次第、安全な場所への避難を開始します。 高齢者等は速やかに避難を開始 してください。	3相当	大雨警報の目安
注意 今後の雨量に注意	ハザードマップ等により避難行動を確認すると共に、今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意してください。	2相当	大雨注意報の目安



えひめ土砂災害危険度情報を活用しましょう！

土砂災害警戒情報や土砂災害危険度を確認しよう！

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時には、県と気象台から「土砂災害警戒情報」が発表されます。これらの情報はシステムで簡単に見れますので、状況を確認の上、危険と思われたら早めに避難しましょう。

スマートフォンで
現在地の防災情報
を確認



「現在地」を表示
※端末のGPS機能を
ONしておく必要があります

地図上の「防災情報」をクリック
現在地の土砂災害に関する
情報が確認できます

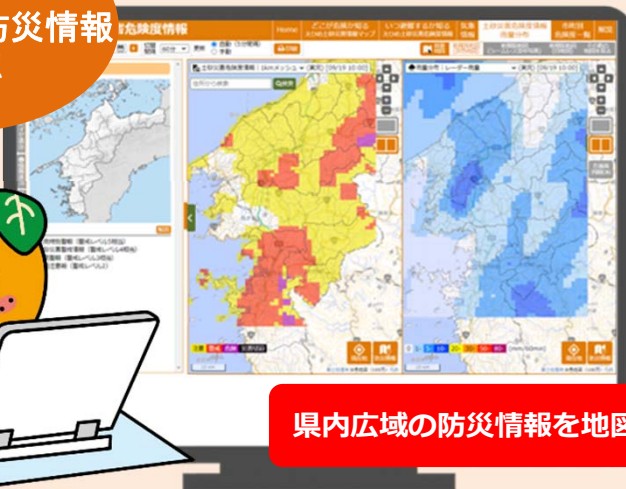


雨量分布が確認できます



[確認できる情報]
現在地
現在地気象情報
現在地の土砂災害危険度情報
現在地の土砂災害区域等情報
現在地付近の雨量局
最寄りの避難所

PCで
県内広域の防災情報
を確認



県内広域の防災情報を地図（2画面）や一覧表で表示できます

システム利用にあたっての留意事項

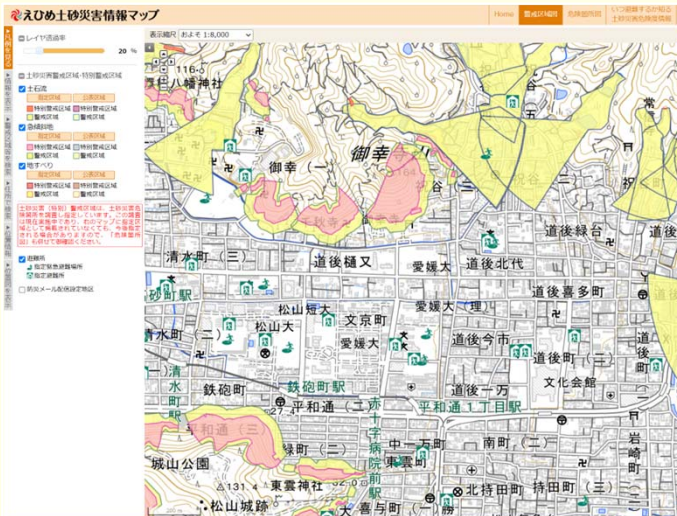
- ・土砂災害危険度情報は、愛媛県の観測雨量・レーダーアメダス解析雨量から、現在及び今後の降雨分布を一定の条件に基づき算出・表示しているものです。観測誤差や解析処理の精度限界から実際の降雨状況を正確に表現できない場合があります。
- ・土砂災害警戒情報が発表されていなくても、土砂災害が発生する場合があります。気象情報、降雨状況、溪流や斜面の状況に注意し、異常を感じたら早めの避難を心がけてください。

令和5年4月作成



えひめ土砂災害情報マップ

「えひめ土砂災害情報マップ」では、土砂災害警戒区域・特別警戒区域や土砂災害危険箇所を地図で確認できます。



日頃から住んでいる地域の危険な箇所や起こりうる自然災害リスクを知り、防災対策に取り組みましょう。



【パソコン版 URL】

<https://www.sabomap.pref.ehime.jp/>

【スマートフォン版（3Dマップ） URL】

https://www.sabo.pref.ehime.jp/sabomap_sp/

バーコード読取機能のあるスマートフォンをお持ちの方は、右のバーコードからもアクセスできます。



土砂災害警戒区域及び特別警戒区域 土砂災害危険箇所

地図からさがす

土砂災害警戒区域
特別警戒区域
一覧表からさがす

住所からさがす

土砂災害危険箇所
一覧表からさがす

市町を指定して地図で見る



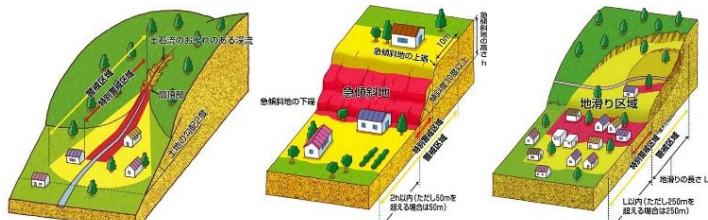
パソコンで



スマートフォンで

提供する情報

土砂災害警戒区域・特別警戒区域



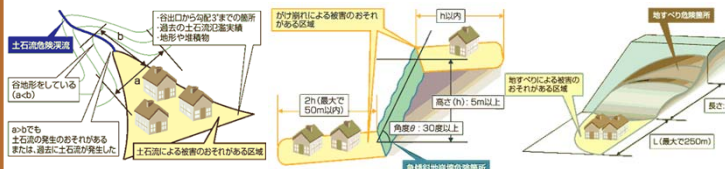
【土石流】

【がけ崩れ】

【地滑り】

土砂災害の種類に応じた基礎調査により、土砂災害による被害のおそれがある範囲を指定したもの

土砂災害危険箇所



【土石流危険渓流】

【急傾斜地崩壊危険箇所】

【地すべり危険箇所】

土砂災害により被害が生じるおそれのある箇所
斜面の崩壊形態により、土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所



えひめ土砂災害情報マップを活用しましょう！

大雨が降ったとき、どこが危険かを地図で見てみよう

土砂災害警戒区域・特別警戒区域や土砂災害危険箇所が、地図や航空写真に重ねて表示されます。自宅や職場等の周辺での、大雨時の土砂災害のリスクのある場所がどこかを地図で見てみましょう。



大雨時の災害リスクを地図に重ねて見てみる



航空写真と重ねて見てみる

3Dマップで立体的に見てみよう

3Dマップ版では、「高さ」情報を加えた3D(三次元)地図により、2D(二次元)表示では伝わりづらい「地形情報」を可視化します。これにより、土砂災害リスクの「高さ」、「奥行」、「広がり」を視覚的に実感できます。



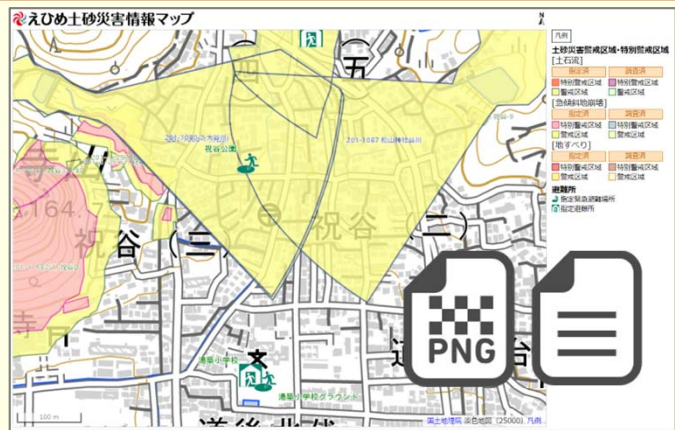
【2Dマップ】土砂災害リスクが伝わりづらい



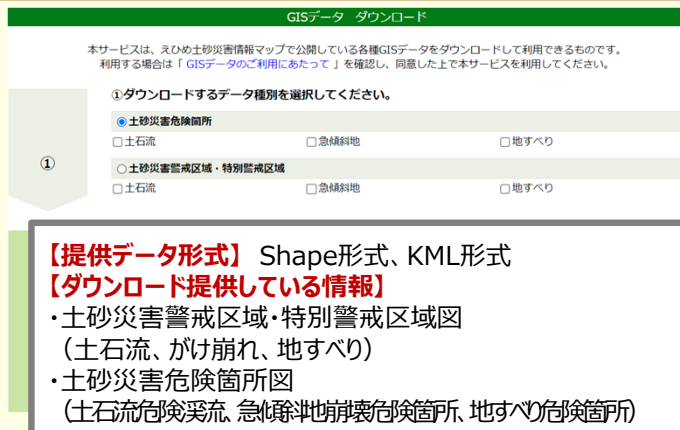
【3Dマップ】土砂災害リスクを視覚的に表示

マップで提供する各種データを活用してオリジナルマップを作成してみよう

システムに表示した地図を画像として保存・印刷出来ます。また、システムで見ることのできる各種区域データは、ダウンロード機能により、どなたでも入手可能になっています。自宅や職場等を中心とした「オリジナルハザードマップ」を作成して避難や防災活動に活用してください。



ファイル保存したり、紙に印刷して活用



種別、範囲、形式を選択してダウンロード

【提供データ形式】 Shape形式、KML形式
【ダウンロード提供している情報】
・土砂災害警戒区域・特別警戒区域図 (土石流、がけ崩れ、地すべり)
・土砂災害危険箇所図 (土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所)

令和5年4月作成